

2022年7月 熊本赤十字病院臨床治験審査委員会

【会議の記録の概要】

<p>開催日時 開催場所 出席委員名  欠席委員名</p>	<p>2022年07月05日 8時00分～ 8時25分 熊本赤十字病院 医薬品情報室 荒金 太、加島 雅之、大戸 雅史、伴 英樹、陣上 祥子、竹下 美子、井上 亜紀、松本 典子 松本 直幸</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題1. キッセイ薬品工業株式会社の依頼によるKLH-2109の過多月経を有する子宮筋腫患者を対象とした第Ⅲ相検証試験 (整理番号:202207-1) ・治験の実施について審議した。 審査結果:承認</p> <p>・荒金 太委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加</p> <p>議題2. 株式会社ヘリオスの依頼による脳梗塞患者を対象としたHLCM051の第Ⅱ/Ⅲ相試験 (整理番号:201810-1) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>議題3. アップヴィ合同会社の依頼による巨細胞性動脈炎患者を対象としたウパダシチニブの安全性及び有効性を検討する第Ⅲ相臨床試験: SELECT-GCA (整理番号:201901-1) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・同意・説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験参加カードの変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>議題4. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相非盲検試験 (整理番号:202009-1) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・同意・説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>議題5. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相二重盲検試験 (整理番号:202009-2) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>議題6. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第2相無作為化、二重盲検試験 (整理番号:202107-2) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・同意・説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 審査結果:承認</p>

議題7. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による中等度から重度の活動性クローン病の被験者を対象として、導入療法及び維持療法としてのetrasimod経口投与の有効性及び安全性を評価する、多施設共同、無作為化、二重盲検、並行群間比較試験

(整理番号:202203-1)

・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題8. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの安全性及び有効性評価を目的とした第3相、非盲検、多施設共同試験

(整理番号:202007-2)

・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果:承認

議題9. 一般社団法人 日本血液製剤機構の依頼による腎移植後の抗体関連型拒絶反応に対するGB-0998の有効性、安全性を検討する多施設共同オープン試験

(整理番号:202010-1)

・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題10. ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-21の第II相臨床試験

(整理番号:202012-1)

・治験実施計画書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題11. キッセイ薬品工業株式会社の依頼によるMR13A9の既治療のそう痒症を有する血液透析患者を対象とした第III相臨床試験

(整理番号:202101-1)

・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題12. 武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期潰瘍性大腸炎患者を対象としたMLN0002の第3相試験

(整理番号:202105-2)

・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・被験者日誌の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題13. 武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期クローン病患者を対象としたMLN0002の第3相試験

(整理番号:202105-3)

・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題14. 株式会社ファンペップの依頼による皮膚潰瘍患者を対象としたSR-0379の第3相無作為割付・プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験

(整理番号:202107-3)

・治験実施計画書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果:承認

議題15. バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたBIIIB059の第III相試験

(整理番号:202109-1)

- ・治験実施計画書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
  - ・治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
  - ・被験者募集手順の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審査結果:承認

議題16. 住友ファーマ株式会社 の依頼によるイメグリミン塩酸塩の腎機能障害を伴う日本人 2 型糖尿病患者を対象とした第4相長期投与試験

(整理番号:202112-1)

- ・治験分担医師の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審査結果:承認

・加島 雅之委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題17. 日本新薬株式会社の依頼によるNS-304の後期第 II 相試験

(整理番号:202112-2)

- ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
  - ・治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
  - ・同意・説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審査結果:承認

議題18. 日本新薬株式会社の依頼によるNS-580の第 II 相試験

(整理番号:202204-1)

- ・治験分担医師の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審査結果:承認

・荒金 太委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題19. 大塚メディカルデバイス株式会社の依頼による高血圧疾患に対するPRDS-001検証試験

(整理番号:202205-1)

- ・被験者募集手順の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審査結果:承認

・加島 雅之委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

報告内容

報告1. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相無作為化、二重盲検試験

・終了報告

報告2. バイエル薬品株式会社の依頼による症候性子宮内膜症患者を対象としたP2X3拮抗薬(BAY 1817080)3用量の有効性と安全性を、プラセボ及びelagolix 150 mg投与と比較して評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照及び非盲検、実薬対照、並行群間、多施設共同、第IIb相試験

・終了報告

特記事項

特になし